



補遺
古之標語
全

ホ 2
4813



本 2
4813

弘化口丁未春叢元

増 補 古之様標法 二

東都之様 青雲之様

昭和九年二月五日
金子志郎氏贈

金子應勝蔵



いふしつらぐもだまの幸をう用ごまの
もくろ園と見らるも幸をめれらる神一乃
あその中々帯の言も神の代のうらまひの
人の代の末も末もて供くらるものもた
この代の末も末もて供くらるものもた
あそこのく祝の幸もあそもあそこのあそこの
代の人といふもあそもあそこのあそこの

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Japanese calligraphy (sōsho). The text is arranged in approximately 10 horizontal lines across the page. Some characters are written with small superscripts or subscripts, possibly indicating specific phonetic or grammatical markers.

Handwritten text in a cursive script, continuing the style from the previous page. It consists of about 10 horizontal lines of text. The script is fluid and characteristic of the 'sōsho' style.

附ていふ

魚彦

○言の上中下みいぬえをれ多どのたがひ又言の下よ云波と和のごとく比を伊為の如く倍を延惠の如く保を守於の如く唱へ或ハ治自頭受多どのちちつて古の書ハ書ハすべく遠ふるもあく正しくかんたんに近き時和字正監抄とて言ども書つめなるありまことにその心をせよまはせよとて古の書らむろくお對へ記せしむ後の世人の私小思ひかへていふもの類みあへばまきりもあふるるるよたの思ひはけり乃みきり且いれ考たへばなるもの多うのといふのでその方人よ同へ被抄ハいふていふの案あるものを或人いひく世に弘くまるといふこととてまきり其言の出る所ゆゑを記せしハ十三つ四つあり以度考とれる言ハまきり千八百八十三言悉故を挙げたり又古書ハ假字の見えざるも彼是通り知らるハそのゆゑを記つててもあは古考をうを得ざる一二つはせしめありまはれどか故ををまきりしもたぐるもあはんよや且むろくおまひをれどまはれどいふべしこれハ後よ同も得考しつていふてあまらるるせハ私之言よ引まきり思ふべし

○和名抄ハ夾纈をかりけち蓋草とくせんさうまど乃字音とせしめ皇朝の言ふあまらるるび又郡の名郷の名のたがひは字音のごとくゆゑもあまらるるはまらるる皇

今野補凡百五十言

濱按梵語のまを訓用ひハ
凡ニ班ヲ猿ヲ
唐音にて唱ふるハ
杏仁石 石灰 粉

菰稜
字音のまを訓と屯
ハ 菊 桔梗
繪期 役

此外錢 蟬 文
なども皆字音
春云くんに木丹
の音とせんらんえ
す

春云くんにハ半
柿の音くんのえ
わハ薫衣香く
裏衣香ハるい
さう

朝の言あるを音のむき合字と借書るものいば郡ハ英多和名安多郷ハ青波和名以の如し故ハ是らハ假字とらうつ

- 訓の如くゆゑて字音あるありたてんバ
- えに 緑 ○らに 蘭 ○てふ 蝶 ○せち 切
- あふむ 鸚鵡 ○く名 法華經をなく名経 ○ふをんト 源氏
- へんぐえ 変化
- 古今集物名ハ ○老をに 紫苑 ○ばせむバ 芭蕉 ○さうび 蓋草
- きちかり 桔梗 ○けふご 牽牛子 ○くたふ 木丹 ○はくまかり 百和香
- 和名抄ハ ○のせう 陵苕 ○つらうご 林檎 ○もけ 木瓜
- ちくらに 木蘭 ○むくれりのき 木薬子 ○さくふむき 石楠草
- ゆゑをみ 燈心 ○はみさう 匣 ○わうけち 夾纈
- 物語ハ ○くのえかり 裏衣香 ○さうぞみ 正身 ○すき 従者
- こかんやかり 王家統 ○すざく 朱雀 ○せうそこ 消息

例をもち知らるるハ省けるもハ譬ハ物の名ハ大何小何とらるる大ハ於部ハ裏部ハあ

原本古言梯標
をの所屬と誤れ
る今更に訂正
すむ

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ
二	十	九	三十五	四十二	四十六	五十二	五十七	六十	六十一
い	き	志	ち	に	ひ	み	い	り	わ
四	九	三十一	三十七	四十三	四十八	五十三	既出	同	六十二
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	ゆ	る	う
十	六	三十三	三十八	四十四	五十	五十五	五十八	同	既出
え	け	せ	て	へ	え	れ	え	れ	え
十三	七	三十四	四十	同	同	既出	六十一	六十三	六十三
わ	こ	そ	の	ほ	も	よ	る	を	を
十四	八	同	同	同	五十一	五十六	五十九	同	六十四

古 古事記 紀 日本紀
 続 續日 本紀 續後紀 續日本 後紀
 詔 續犯 宣命 式 延喜式
 祝 式祝詞 万 万葉集
 新 新撰 万 葉集 字 新撰 字鏡
 和 和名鈔 靈 靈異記

以外の書名ハ全ク挙

増補古言梯標註

○安部

一言	あ	安	阿	阿	鞅	
音也古事記日本紀 万葉集假字下同						
二言	阿	は	粟	阿	は	
穀也古事記阿 波日本紀同						
安房	阿	八	阿	拜	阿	わ
和名抄 阿八						
吾我足	阿	畔	淡	阿	は	
靈異記訓也						
沫	阿	泡	阿	を	青	
阿倍	阿	倍	阿	桑	肖	
阿倍と約 方あり						
阿	え	阿	桑	肖	阿	は
若狭郷 和名抄						
魚字阿 地和同						
阿	は	阿	は	阿	は	
逢又相合會遇 阿比阿布紀万同						
鳥	阿	色	葉	阿	は	
運歩 色葉						

原本ハ一言の条
いぬえをわの部
の外訓の假字との
せ守されど万葉
と意得ん便とも
あふふは今巻
拳之但一即也
訓道路極もどら
と訓ふは上
連続ハ一言の
ふは今打ませ
一言の假字二用ひ書
んハハハハハハ
類多ク用捨
て書

白補古言梯標註

増補古言梯標註



万叶安路自

布保通...
今書ん...
とめ...
とも...

万叶阿自目人

増補古言抄

三言 阿るト

古本風俗
阿流之

主

阿はび

具紀阿波
森万和同

煎 石決明
又鮑

阿はき

木 古阿波
紀和同

攄

あふち

木 万安布
知字和同

棟

阿づき

木 古阿豆
佐紀万同

梓

阿はぶ

粟生 古紀
和同

粟田

阿づき

豆 紀阿
豆和同

小豆

阿ふみ

草 字阿保比
古今集物
名達日添
和同

布保
通

葵

阿ぬ

草 和
阿之為

蓋草

阿をど

青礪 和
阿乎度

礪礎

阿ト

魚 取構
万阿白

網代

阿ふこ

物と荷ふ木
古今集逢期
添字阿保古和同
布保通

枋

阿トカ

竹器
字

阿自加
和同

箕

あをに

常陸風土
記阿乎尔

青土

あをみ

字伊太
阿乎美奴

艶艶

阿

布 和
布岐

扇

あふぎ

天小向
万安布藝

仰

阿ふこ

馬具 字
和不利

障泥

足纏 古紀
万阿由比

脚帶

阿をえ

字阿古衣 和同註
雞雉腰有岐也

距

阿へぎ

春去病...
濱云...
馬勞

与不贈...
異記阿
如女豆

阿の語意
ハ皆同
敢
堪の字
ハ

雄略紀 駭恍
イホク
アホク

病 和
阿倍岐

喘息

阿を乳

歎辞 古
紀阿波礼

阿憐

阿怜

阿らみ

阿らみ

万安
良布

倍而
万安

敢

あへぬ

万堪と安
倍年

不堪

あがふ

万安賀
布字同

贖

あへ

同字
阿和豆

あま

惶恐

周章

不堪

あがふ

阿比
娜万同

間

阿者

同字
阿和豆

あま

惶恐

周章

不堪

あがふ

阿比
娜万同

間

阿者

同字
阿和豆

あま

惶恐

周章

不堪

不堪

あがふ

阿比
娜万同

間

阿者

古本神樂哥
安波世

合

あづま

東國と云
万阿豆麻

吾妻

阿ふみ

國 古阿
布美 紀同

近

伯耆郡
和安不美

あふみ

會見

出羽郡
和同

秋田

阿はぢ

國 和
阿波知

淡路

あひづ

陸奥郡
和同

會津

阿いた

出羽郡
和同

秋田

あいか

出雲郡
和同

秋鹿

阿の語意
ハ皆同
敢
堪の字
ハ

同字
阿和豆

同字
阿和豆

同字
阿和豆

同字
阿和豆

同字
阿和豆

同字
阿和豆

同字
阿和豆

同字
阿和豆

同字
阿和豆

同字
阿和豆

春云由こいと通す

春云平安と河多

故云物語と河多

郷名と同一候字

春云河多の相違

増補古言抄標言

あいた 美作郡 和安伊多 英多

河をみ 三河郡 和河乎美 碧海

平安

四言 河わゆき 吉阿和由 岐五和同 沫雪

ひもえ 兄弟の妻 和阿比与米 妯娌

おひ 清音 阿支志比 矇

とむ 虫 和阿 乎無之 螟蛉

ら 甘葛 豆良 和同 千歳薬

あゆち 尾張郡 和吾湯市 年魚市 有和河伊知

河かふ 信濃郡 和安加布 赤生

河ひむこ 姉妹の夫 和河比無古 姫

河ひらい 相老 和河部老 於部 在相生の誤

あいなも 足病 和河又那閉久 跛 蹇

河はがら 魚 和河 波我良 抗齒魚

あぢさゐ 草 和河安豆佐 爲 紫陽花

あさき 海草 和河 阿乎乃利 陟

愛智 氷路郡 和河惠加

河急か

河

河

河

河

河

河

おほ 方權と訓 字桔梗と訓 和 牽牛花と訓 皆阿佐加保

おひ 葦芽 古 阿斯詞備

おほまほ 食塩 和 阿和之保 白鹽

あへもの 醬屬 和 阿 友も乃 和同 壘

や 和 阿豆 万夜 註 官殿皆 四阿

え 和 阿乎 比衣 竹刀

危 造作具 阿奈々 比 麻柱

あつかひ 傷熱 和 阿豆 如布 暘

あぢさゐ 淺茅生 古 阿佐遲波良 和 同此ハ 音便濁の例

あいなも 萬阿衣 方知 誤

あぢさゐ 射菰 具之常云 阿 射菰 和 阿無豆知

あへもの 鹿榜 和 榜の訓 多ノ部 あり

あつかひ 交易 和 阿 支奈布 商 估

あつかひ 争 和 固 不 争 阿 良蕪波受 和 同

あつかひ 明 和 統紀 阿加良 閑

あつかひ 阿加良 閑

あひはかを清て

古語拾遺織布

春云河多の相違

演云統紀宣命

麻柱之義蓋本

甲申道六目去麻柱

ハ廢柱の誤あるべ

神代紀問答 盛運
當遷 顯宗紀
蘇弱 雄略紀
遺病 留留 源氏物
語桐壺卷 亦あつ
トト有をこ
亦同語也

与云將門記 續
阿知支奈久々々

増補古語抄 抄語

あはるひハ 一語也 或

あはさひふ 安房郡又駿河遠 江郷和 阿尤比奈

あはまのぶは 天河の河の訓 加部あり

あまがへる 虫和 阿末加開流

あな 和 阿閉豆久利 註切肉合標也

あをひとくさ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 無紫衣圍合乃已日 毛和 阿波世乃岐奴 袂 又 裕

あめかは 相摸郡 阿由加波 愛

あまのよ 越前郷 阿佐布豆 朝津

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あはせのころも 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あはらびに 甲虫 和 葦原蟹 蚳 蜻

あまのよ 越前郷 阿佐布豆 朝津

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 越前郷 阿佐布豆 朝津

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

あまのよ 冠辞 固 阿表途 余志 紀 同

あまのよ 人民の 固 青人草 紀 阿鳥 比等 久佐 和 比 刀 久佐

○以部

一言 い 以、伊、巳、異、移、怡、易、夷、印

訓之 五十 二字一言 馬聲 同上 以

二言 いも 或、妻、或、係、戀、女 妹 いも 暮、黃、夜、方、都、以、毛 半、和、以、閉、都、以、毛

いぬるぬ 獸、和、以 犬

いぬるぬ 奴、又、惠、奴 犬

いぬるぬ 加、和、同 烏賊

いぬるぬ 加、和、同 烏賊

拾遺物名 犬、去、去、いぬるぬ

増補古言機標言

和以 兔缺

久知 又疣 朧

小蟹之字 伊牟支 蚶

和志和同 小魚之字 伊 鯛

和以介須註池 中編竹籬養魚 籬

木之字 伊太 比和同 いたひ

草紀蓬葉訓伊致寐姑字覆又蓋訓同 覆盆子訓以知古 いたひ

和以 支須 海髮

飛鳥之射 和以都留 弋

貝之字 伊加比 貽貝

魚名 出雲風 土記伊具比 いたち

草和以知比註 今編菌為行纏 茵 いたち

草和以知比註 今編菌為行纏 茵 いたち

又木蓮子 折傷木

竟宴哥 夷裝鳥 勇雄

細石之字 伊 佐古和同 砂

菴居之字 和伊保里 廬

國之和 以都美 和泉

和以 加太 笈

辛之字 古 伊杼美 挑

馬鳴之和以波由 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

神籬之 伊垣 齋籬

高大石之 伊波 保字和同 巖

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

字贅之小曰朧伊比保和以比保又以乎米註于足邊忽生如豆鹿強於肉也

小獸和 以多知 鼬鼠

大魚之字 伊 留加和同 鯨鮪

捕魚之字 伊射里 漁

木之字 伊知 比和同 赤檮

草和以 双衣 香葉

靈伊 良之 息

海菜 菜

作酒と業と... 其利と得て沽計... 同く其利と安

万一 五十日太

いさひの忌

海底石古伊 久理紀方同

石屋之和 伊波夜 窟

出水の略 泉

駐舟具之和 伊加利 碇

鞍馬具之和 伊俾良 杏葉

戦之和 艦艦を以久 佐乃不祢戦艦也 軍

紀怡破眺 齋

紀伊箇 之祝同 巖 又重 茂

細石之字 伊 佐古和同 砂

菴居之字 和伊保里 廬

國之和 以都美 和泉

和以 加太 笈

辛之字 古 伊杼美 挑

馬鳴之和以波由 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

神籬之 伊垣 齋籬

高大石之 伊波 保字和同 巖

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

高大石之 伊波 保字和同 巖

神籬之 伊垣 齋籬

屋棟之和 伊良加 麩

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

馬鳴之和以波由 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

神籬之 伊垣 齋籬

高大石之 伊波 保字和同 巖

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

馬鳴之和以波由 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

神籬之 伊垣 齋籬

高大石之 伊波 保字和同 巖

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

馬鳴之和以波由 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

神籬之 伊垣 齋籬

高大石之 伊波 保字和同 巖

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

馬鳴之和以波由 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

神籬之 伊垣 齋籬

高大石之 伊波 保字和同 巖

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

馬鳴之和以波由 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

屋棟之和 伊良加 麩

神籬之 伊垣 齋籬

高大石之 伊波 保字和同 巖

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

和伊加太註 鑄鐵形也 いたち

伊原六言辨辨辨
増補古言辨辨

いさふ

字伊
左不

いづひ

方伊等布
以都々乃大奈豆乃

いづれ

豆礼
何

いづま

刀末
伊

暇

紀以柯
如何

いづく

方伊豆
出

いづれ

何

いかに

いかに

紀以柯
如何

いづく

方伊豆
出

いづれ

何

いかに

たる

古伊多
至

いづる

方伊豆
出

いたる

何

いかに

久字
痛

いまだ

紀伊麻陀
未

いぬる

寐
二言

いぬる

往去

いよる

余与
彌

いぞち

哀声古
哭

いさむ

方伊佐義
勇

い

さむ

字伊
佐牟
諫

いそぐ

方已藤伎
又
急

いなむ

いなむ

受

詔伊
弁備
辭

いろこ

頭城和加之良乃安
加又伊呂古常いらこと云

雲脂

いさる

字伊
左留
笔

い

ものまじり假字も
かゝりける多く
又ふし書とむ
と唱るも多し
の標註をかふりし書
てかむとよむと云
いふはすていふと
表部も多し
とていふと唱る
りていふと唱る
のんや

春云農と乃の假字
も用るゝ通音
のこゝろれと記す
ハあゝん

いなば

國和
以奈ハ

因幡

いはみ

國和
以波義

石見

いづも

國和
以

出雲

いでは

國和
以天波

出羽

いなさ

遠江郡和伊奈佐神武
紀伊那瑤ハ大和也

引

佐

いさび

播磨郡和
日伊奈義

印南

いひほ

播磨郡和
伊比保

揖保

いさほ

甲斐郷和
伊佐波

石木

いそふ

丹波郷和
伊曾布

石生

いなほ

武蔵郷和
伊奈保

稲直

いそね

信濃郷和
伊曾鳥

竿井

いくれ

越後郷和
以久礼

勇禮

の

安藝郷和
伊比乃

入農

いかの

讚岐郷和
伊加乃

生野

いむみ

生見

いくは

淡路郷和
以久波

育波

いなる

和伊奈豆万
又五言ニ出

電

四言

いかづち

私足石哥伊
加豆知和同

雷

いなづま

和伊奈豆万
又五言ニ出

電

伊奈久
増補古言抄

いさぎ
神号之固伊那那岐
伊那那美紀同

班鳩
いかるが
丹波郡和
伊加苗加

いひやふ
鳥之和以
比登与
鶴鷗

り
虫之和伊
比阿里
赤蟻
いなくく

牲
又 鮫
いげやうり
取
虜

もち
魚之和伊
之毛知
鮫
いぶ
魚之和伊
師布之
鮓

秦龜
いたがり
草之和伊太
登利和同
虎杖

いへに孔
草之和以
倍仁礼
兔葵
いさくさ
草之和伊
岐久佐

いもう水
女子後生之和
伊毛宇登
妹

何鹿
いらむ
虫之字
伊良虫
いへば水
鳥之和伊倍
波登和同
鴿
又 鴿

いなるく
馬鳴之和
以奈々久
嘶
いけにへ
祭之具和
伊計仁倍
犧
いひ河

いさくさ
魚之和伊
師布之
鮓
いぶ
魚之和伊
師布之
鮓
いしが免
山中龜之和
伊之加米

いさくさ
草之和伊
岐久佐
景天
いぬたで
草之和伊
奴多天
荳草
いす

いさくさ
草之和伊
岐久佐
景天
いぬたで
草之和伊
奴多天
荳草
いす

いさくさ
草之和伊
岐久佐
景天
いぬたで
草之和伊
奴多天
荳草
いす

春云類聚国史伊佐
乎之久日本紀竟宴
哥伊佐志久又夷
装鳴とめもあ
後世いさくさとい
く體語とす
誤しハハハハハ
云辞して伊佐平と
いふ本語なる
白云竟宴哥夷装
鳴とめもあ
非ず勇雄の意
是本語の勲功
の事も勇雄
共勇雄と共い
約てイソイソ
あつてイソイソ
字の心とイサラ
云へハハハハ

き
草之和伊
平須岐
商陸
いほけ
草之和伊波久
義又伊波古竹
卷柏

山頂之和
以太々伎
巔
いほぐえ
五伊波
久岐
岩崩

礎
いほぐえ
和以之乃知注出
倫中国英賀郡
鐘乳
いほぐみ
柱下石之和都義
以之又以之須惠

いたづき
和以太都岐注
今之戲射箭也
平題箭
いたづき
旁之拾遺哥集
上の平題箭と添
功勲
いりも

の
肉膾之和
以利毛乃
鴈
いそき
紀伊藤思緒紀
文徳実録同
さほも佐保の約曾あて同
功勲
いとむ
豆

ふ
五伊奈
之故
古
いやらこ
紀以耶
知奉
灼然
いたづら
空之伊
多豆良
徒

久利以刀
奈牟訓
いたづら
伊多波斯
伊等保旨弥
勞
いたづら
空之伊
多豆良
徒

會甫石言等票主

増補古言撰

波久須利又須久奈
比古乃久須祢

韋

いたちぐさ
いたちひせ

草和以多知久
佐又以太知波勢

連翹

いなびか

草和以波乃加波又
以波久美注其葉如皮

石

電光和伊奈比加利又
伊奈豆流比又伊奈豆万

電

いきりほる

紀異
扱逆

倍呂之茂方伊伎騰
保流字同又伊支主忌志

憤

いちどろく

方伊知
之路又

灼然

いちほや

速比祝一
嚴捷

いはどき

和以之波之岐注建天木
置石其上發機以投敵也

旛

いさけ

古伊良那那久方同字和詩と伊良
や訓那那久ハ辞字書詩煩急

いそのかみ

天和郷之紀伊須能
箇漲和伊曾乃加美

石上

伊勢
伊勢
五十鈴川

五十鈴川
部川ハ加部有

いっきま

盛衰
記最

島御願文
伊都岐島

嚴嶋

いろこおもて

医心方以日
古於毛天

飼面

面皮上有沢
如米粒者也

いつ

きのみや

和以豆岐
乃美夜

齋宮

いくはせころ

射藝具和以久波
土古路又阿無豆知

射架

いも志う水災

妻の姉妹和
伊毛之宇刀免

姨

いぬかひほり

星和以
奴加比保

之又比
古保之

牽牛

いぬのたまひ

天吐和以
奴乃太末比

犬心

いたちは

木和以多知波
之加美又保曾支

トかみ

蔓椒

いねつきこまる

虫和以祿
豆支古万皆

蚕

斯虫

いなたふせやま

鳥和以奈於保
世度里不保通

稻負鳥

○宇部

一言

干、宇、汗、紆、烏、有、雲、禹、羽

得、卯、兔

与云貫之自筆古
今集いれおほむ
典云いおほむ
ふいどらり
とと一委くそ
記

増補古言標語

四言 うははり 古宇波那 理細和同 後妻 鳥、因于具比須 古今物名和同 鶯

まかひ 馬飼、紀 于麻柯比 典馬 和圍 人 うまぐは 農具、和 宇麻久波 馬杷 衣の前、 宇宇波加 うまひ

比 社 草、和宇 万比由 馬覓 因于万波志、又 云母寸 うすらひ 良婢 因宇須 薄氷 うやまひ、うやまふ、 麻比豆詔、比未 うはび 比、 比豆詔、比未 恭

又敬 又敬 うるは 古宇流波 斯、和同 美 三代実録 失比 うるほひ 比、 比豆詔、比未 潤 又、 又、 又、

ひ 古本神乐哥同 移 打延、 新万打蠅 うがひ 氏又山城地名、紀秦訓、 豆麻佐又、禹豆母利麻佐 うづま 豆麻佐又、禹豆母利麻佐 うるひ

うちは 打延、 新万打蠅 うら 日向郷、和 宇利布乃 瓜生野 領、和宇志播言、 因牛吐又、牛掃 うたがひ

づ 上繪郷、和 宇苗比豆 濕津 野菜、和宇 未不々岐 牛蒡 草、和宇 未支太之

五言 一言 至十 うまふ 和衣上副也 宇波於曾比 褌 和宇倍乃 岐奴註、若 宇豆、和 禹豆麻佐

鯉腸草 褌之、和 衣也 袍 和、和 宇豆、和 禹豆麻佐

街 祝宇豆乃、幣帛を、玄宇豆、和同、 今本、宇須受麻里、何、ハ、誤字也 蹲 草、石龍、莠、和宇、牛乃比、太比、和同、宇、又、太豆、乃比、介、 石龍、莠、和宇、牛乃比、太比、和布加豆、美、和同 うばら 鞍馬具、和宇 波良具、都和 疾藜

たひのうま 和宇比、太 非能、宇麻 戴星馬 草、石龍、莠、和宇、牛乃比、太比、和同、宇、又、太豆、乃比、介、 石龍、莠、和宇、牛乃比、太比、和布加豆、美、和同 うぐひ 衣、前、 宇宇波加

古語拾遺 姓 宇豆麻 万十五 宇思奈波受

古語拾遺 姓 宇豆麻 万十五 宇思奈波受

古語拾遺 姓 宇豆麻 万十五 宇思奈波受

古語拾遺 姓 宇豆麻 万十五 宇思奈波受

古語拾遺 姓 宇豆麻 万十五 宇思奈波受

古語拾遺 姓 宇豆麻 万十五 宇思奈波受

古語拾遺 姓 宇豆麻 万十五 宇思奈波受

古語拾遺 姓 宇豆麻 万十五 宇思奈波受

古語拾遺 姓 宇豆麻 万十五 宇思奈波受

曾甫古言標語

十二

増補古語類聚

び寸足

海菜和比呂米又衣比須米

昆布

えかばら

和衣賀波良註小兒腹痛也

痞

えしも

の 常陸風土記荒賊俗阿良夫流要斯母乃

賊 与云物語書ふえせごとえせものえせもの

五言

えやみぐさ

草和衣夜美久佐又途加奈

龍膽

えびかづら

蔓草和紫葛と衣比加豆

良蒲萄と衣比加豆良乃美

えび寸ぐさ

草和字衣比須艸又山佐介和衣比須久須里又奴美久須里

芍薬

又字杖と

衣比須久佐和决明同訓

○於部

一言

於 於、於、意、憶、憶、飲、隱、乙、應、礫

十三於毛求覽

二言

れや

和於夜 和五同

れも

和於暮 和同

れも

和於 和

れち

和於地 天父の略

祖

父

れは

和於波 和於波 大母の略

祖母

おは

和意礼 和同 入を賤と云言と後世みづくと云

れいれ

和於伊 和於諭 和於伊

れいれ

和於伊 和於諭 和於伊

れ

おみ

和於美 和同 臣下又加婆祢

れみ

和於介 和於音 和於介 和於音

使主

れいれ

和於伊 和於諭 和於伊

れいれ

和於伊 和於諭 和於伊

れいれ

和於伊 和於諭 和於伊

れは

和於夜 和五同

親

れも

和於暮 和同

母

れも

和於 和

面

れち

和於地 天父の略

祖

鼠

鼠

鼠

鼠

鼠

鼠

鼠

鼠

鼠

鼠

鼠

鼠

帯

帯

帯

帯

帯

帯

帯

帯

帯

帯

帯

帯

隱岐

隱岐

隱岐

隱岐

隱岐

隱岐

隱岐

隱岐

隱岐

隱岐

隱岐

隱岐

置

置

置

置

置

置

置

置

置

置

置

置

於岐

於岐

於岐

於岐

於岐

於岐

於岐

於岐

於岐

於岐

於岐

於岐

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

置

置

置

置

置

置

置

置

置

置

置

置

抄原古言辭類聚
增補古言辭類聚

ほみ 大御代取らひ大御哥り之類
皆同和於朋游 仏足石哥同
おほきまほし 和於保
おほひ おほひ

思 古於母比又意
母布和同
おほひ おほひ
おほそ 古於幣理同字慢覆と奴利於保不
和車具幣褌と久飛於保比
おほ おほ

卸 和於呂之和卸鞍
と久浪於呂須
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

劣 仏足石哥於刀礼苗
竟寧哥於刀良之
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

同 又於
夜自
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

起 和於
許之
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

押 和於
佐倍
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

溺 重く出る言遠江
人はとむるゆゑ
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

浮 和於
呂可
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

愚 和於
呂可
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

命 和於
呂可
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

大内 大内保字の約
布おほむおほ
ゆゑ大市八保以
の約比もと布
小樽おほむ
ちや云
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

大市 大和郷之固
意佐加和同
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

息津 山田の折ぬおこめて世のひこも
うみびぬお押しおふ重てと
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

大道 和於支都
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

御體 和於保
美麻
おほ おほ
おほ おほ
おほ おほ

濱云古今昔物語
卷二二 誇り心三
又誇り心餘云

おほせも保と書る
おほせも

釋紀廿六 區茂能於
虚奈比 私記曰雲乃
於支天也

大内保字の約
布おほむおほ
ゆゑ大市八保以
の約比もと布
小樽おほむ
ちや云

典云春海翁ハ小稀
の義トシテハ保
せしれと別ニ考
る首志志ハ新
古今の哥ハ
おハ保トシテハ
新勅撰の
おハ保トシテハ
ある事ト云ハ

曾良

十六

十五

古本催馬樂哥於
止年須女

續紀於七夫氣

此類言抄本言

ほきみ 古意富岐 美紀同 大君
おほおば 祖父の母に 和於保於波 曾祖母
おほ 草に 和於

おぢ 祖父の兄弟に 和於保乎知 従祖父
おぢとぢ 父の弟に 和於保乎地 弟ハ 於カニ父の兄ハ 和於延乎地 阿叔
おぢ 長子の妻に 和於保与米 妯

おぢ 男子の後子生に 和於刀 字刀竟宴哥 於登飛女 弟
おぢ 老附し委れ いの條よ云 妯

おぢ 次子の妻に 和於刀与米 娣婦
おぢ 可宜 刃於毛 面影
おぢ 顔面をも 訓バ於の 妯

おぢ 面ウリキミ 竟宴哥 於牟迦斯 字偉慶 と於毛我志ウ訓も同註悦し奇し 娣婦
おぢ 可宜 刃於毛 面影
おぢ 顔面をも 訓バ於の 妯

おぢ 面ウリキミ 竟宴哥 於牟迦斯 字偉慶 と於毛我志ウ訓も同註悦し奇し 娣婦
おぢ 可宜 刃於毛 面影
おぢ 顔面をも 訓バ於の 妯

おぢ 面ウリキミ 竟宴哥 於牟迦斯 字偉慶 と於毛我志ウ訓も同註悦し奇し 娣婦
おぢ 可宜 刃於毛 面影
おぢ 顔面をも 訓バ於の 妯

おぢ 面ウリキミ 竟宴哥 於牟迦斯 字偉慶 と於毛我志ウ訓も同註悦し奇し 娣婦
おぢ 可宜 刃於毛 面影
おぢ 顔面をも 訓バ於の 妯

おほ 厚於米 虫和同 虫伊 虫廣 志
おほ 木に和於 保太良 食菜菓
おほ 草に 字於保 波古和同 車前
おほ 草に 字於保 比苗和同 澤

おほ 保惠美 於名み の処小季 黄精
おほ 草に 和於 保美良 薤
おほ 水草に 枕冊子 面高の 意ふりり 和奈未爲 澤

おほ 保刀知 和 於保都知 茶
おほ 草に 和於 保美良 薤
おほ 水草に 枕冊子 面高の 意ふりり 和奈未爲 澤

おほ 保刀知 和 於保都知 茶
おほ 草に 和於 保美良 薤
おほ 水草に 枕冊子 面高の 意ふりり 和奈未爲 澤

おほ 保刀知 和 於保都知 茶
おほ 草に 和於 保美良 薤
おほ 水草に 枕冊子 面高の 意ふりり 和奈未爲 澤

おほ 保刀知 和 於保都知 茶
おほ 草に 和於 保美良 薤
おほ 水草に 枕冊子 面高の 意ふりり 和奈未爲 澤

おほ 保刀知 和 於保都知 茶
おほ 草に 和於 保美良 薤
おほ 水草に 枕冊子 面高の 意ふりり 和奈未爲 澤

おほ 保刀知 和 於保都知 茶
おほ 草に 和於 保美良 薤
おほ 水草に 枕冊子 面高の 意ふりり 和奈未爲 澤

おほ 保刀知 和 於保都知 茶
おほ 草に 和於 保美良 薤
おほ 水草に 枕冊子 面高の 意ふりり 和奈未爲 澤

おほ 保刀知 和 於保都知 茶
おほ 草に 和於 保美良 薤
おほ 水草に 枕冊子 面高の 意ふりり 和奈未爲 澤

おほ 保刀知 和 於保都知 茶
おほ 草に 和於 保美良 薤
おほ 水草に 枕冊子 面高の 意ふりり 和奈未爲 澤

増補古言抄

民

ねほおろち

字於保於保地同

曾祖

おほかふら

氏之固凡河内大

凡大通

おのづから

已也

自

ねび志ばり

和於比之波利註

賺

鷄

ねほおろち

大指和於保於与比

拇

お才免

和於須賣度里

護田鳥

ねほおろち

和於保

蝗

ねそきうま

和於曾岐宇万

駑馬

おにぞらひ

鬼ハ二言みやらひハ也部み阿

追儼

おほおろち

和葛英余延於保登礼流

屎葛

ねきおろち

草和於支奈久佐又奈加久佐

白頭翁

ねほおろち

草和於保々曾義

虎掌

おろち

自生指和於路加於比又比豆知

糴

おほおろち

草和於保宇波良又佐流刀里

菘契

ねこい

和於古之古米註以蜜和米煎作也

粗糶

おほ

古語拾遺 阿那於茂 志曰

まづき

和於之

凡

ねもい

和於母之様

面白

何怜

よおし

面柔

膝

おもほてる

和於念然作色と訓

喟然

ねほ

しほま

丹後郡和於布之安万

凡海

おほやま

和於國

大和

おほ

ほく

和於保

鬱悒

ねのぶ

和於各寺師

志部

おほ

六言

ねのぶ

和於能基

破取廬島

おきふ

和於

近江小在

息長河

おほい

氏之固凡河内大河内之是ハ同氏也

吉奈我々波

凡河内

おほい

おまほ

和於

黽

おほい

蝗螂の子

蝶蛸

ねほ

曾甫

下九

春云 姫蔓
あふんとも
はしりとも
ともよの
糸の説
たかとも
はらとも

おむもつら
おむもつら
おむもつら
おむもつら
おむもつら

増補古言抄
古言抄
古言抄

ら 草和於無
奈加豆良 芎藭

おほのやがら

草字於余乃也加
良和同又波美 續斷

おほ

みるくさ 草和於保
美流久佐

茸唐子

おむもめいる 和於無毛
乃以流

馳射

おほつらあき 和於保
東無

鬱悒

おほら保

七言 至十
四言

おほのほかひ 和於保登
能保加比

大殿祭

おほら保

ら 方知
岐美 侍従

曾祖父之兄弟和
於保於保知乎知 族父

おほら保

おほら保

官名和於
毛刀比刀

おほみこ水もちのつらさ

おほら保 和於保美古
刀毛知乃司

太宰府

おほら保

おほら保 和於保
無太知乃司

正親司

おほら保

おほら保 和於保
無太知乃司

おほら保

おほら保

おほら保

おほら保

同和於保為
乃豆加佐

大炊寮

おほら保 和於保
無太知乃司

大舎

人寮

おほら保 和於保
無太知乃司

大膳職

おほら保

おほら保 和於保
無太知乃司

大蔵省

おほら保

おほら保

おほら保

おほら保 和於保
無太知乃司

大政官

おほら保

おほら保

おほら保

おほら保

於保伊於
保刀毛比

大辨 中弁と奈加乃
小弁と須奈伊

おほら保 和於保
無太知乃司

おほら保

おほら保

おほら保

おほら保

參議

おほら保 和於保
無太知乃司

大納言

おほら保

中納言と奈加乃
少納言と須奈伊

おほら保 和於保
無太知乃司

大臣

おほら保

まつりご水のおほら保まつぎみ

おほら保 和於保
無太知乃司

太政大臣

曾補古言抄 票生

七

七

増補古言抄

かいは 木和加之波 榭
かひ 木字 加之比 椽
かへでかへで 木五 加敬

流互加 鶏頭樹
迎豆良 葛 ぶづら
おにハ 方櫻皮古今物名かひさく
ら和加波又加仁波今櫻皮い

迎豆良 葛 ぶづら
百可豆良互和同和註 髮少者所以被助其髮
也俗用髣髴字非也又蘿髮比加今加都良

加伊奈註 黄草
からえ 草和加良衣 草麻
かは奈 祝川菜古今物名か
は今か波奈

水苔 かもえ 鴨柄 かわら 波良 瓦
かはや 波和加 波夜 廁

かもえ 屋具和 加毛衣 鴨柄 波良 瓦
かほへ 熟食昔 字加奈反

和男阿之賀奈倍 釜と末路賀奈倍 鑷
あはるかふる 方可倍古本催馬示 同竟宴哥可波苗 替 又更 交

水中と行固 潜 かわる 礼流字加乎苗 薰 郁 かわく 字可 和久 乾 又 燥

春云被物 物と云く 同義と博 春云遊譜加保

苗あわうて字鏡 加乎苗と用いと 云人あしと東遊い 心正いと云い 此假字古書不證い 万葉と字鏡いとてあい へいとい八假字拾 要い論い 竟宴哥可和可之不靴 典云拾遺物名庚申 と彼江去いと又 元真集いとあいの江いとい 齊明五年紀箇播 羅 川上い

かぞふ 方可 葉 數
かよひ 方可 倍 通

かたふ 奈不竟宴哥同 葉 傍
かのえ 干幹の 一 金凡い 庚 か

河原 葉 かなふ 河内 鼻查 鼻面間生陸 赤飽迹然

甲賀 高家 河曲 賀集 蒲生 合志

飛驒郷和加支倍 香推 かなふ 近江郡和加布 肥後郡和加波志

あひ 筑前郷固同 香推 かなふ 筑前郷和加奈布 金生 肥後郡和加波志

越前郷和加波比 川合 かなふ 大和舊地名 片居 上野地名固可 保夜いぬいま

曾補古言抄 票主

かへる

越前地名
可敵流

おづぬ

山城地名
加豆怒同

かぢひ

加賀我比
加賀布
耀

歌

かぶつ

固訶那傳でハ
づみ活用す
奏

霹靂

かぢり

和如地
刀利
檄師

四言

かみおつ

雷の落し和加美
於豆又加美刀介

霹靂

かぢり

和如地
刀利
檄師

かいらね

育の下和
加伊加祢

脚

かはむし

虫和加
液無之

烏毛虫

の

はぼり

虫類和
和加波保利

蝙蝠

のまづら

小魚和
加末豆加

かぢり

古加
藝漏

肥後ふかけ

又火影又朝夕の
日気又遊糸

かきろひ

虫かけろひも
蜻蜻蛚もの字と借

あはたけ

常小皮を竹

和加波多計

筥

かほね

水草和
加波保祢

骨蓬

かひろく

安也

和加波多計

借字

かうぶり

和加守
布利

冠

かいらけ

和加波多計

借字

かうぶり

和加守
布利

冠

かいらけ

尾筒
土器

かすのひ

門戸具之字録と加須加
比和銚と阿今賀須加比

かせづゑ

杖和加
勢都患

鹿杖

又横
首杖

とを

打穀具和
加良佐乎

連枷

かぢり

香濃和加愚破志
同常云かぢり

馨

かぢり

ふ

可苦佐布 佐布
の約須めてかぢり

隠

かたらひ

和加可
多良比

相語

あたは

ら

和脇肋と加太
波良保祢訓

傍

かならひ

古加賀那
倍同

考

かならひ

あらんバ
ハ不在シ

必

かならひ

和可奈
之備

悲

かならひ

炫

かへらひ

和可保
等利

還

又變

かならひ

和加我欲布
又蚊蟻欲布

のほぢり

和可保
等利

容鳥

かはぢり

和可無
派比

川副

かたし

ハ

人名又和柯
陀之波

堅石

かたもひ

和片梳と訓
和片境

あたづく

和可き
頭伎
片着

地神古言抄

かづのみき

らぎ 大和郡吉迦豆
良紀紀方同

笠居 讚岐郷和
加佐乎利

葛城

かよハク 木ノ可
頭乃木

五言 川神ノ和加
波乃加美

うたつぶり 又蛭
不利字同

蟻蠟 久奈支注小
虫乱飛也

水揚 木ノ和加波夜
奈支字押同

浪 瀧平無○片男
浪ノ呼ぶハ誤

楮 又
穀木

かいろヤ 上野郷和
加以加也

通 五加欲
波久

河伯

蝸牛 又蝸
虫ノ和加太豆

かいらふぢり 葛類和加
波良布知

あハ松ぐさ 草ノ和加
波祢久佐

かなづき 和鐵索井也
加奈豆奈爲

かづーの 下総郡五
可豆思加

桂萱

桂萱

かハびらこ 飛虫字加
波比良古

あつをむ 和加豆乎
無之又未

葛莢

女青

桔槔

葛飾

かさをり

かさをり

蝶 飛虫字加
波比良古

かハやまぎ 和加豆乎
無之又未

かハやまぎ

あたをみ

かくさハぬ

かきふ 和加久佐波奴
又隱障

不隱

りうつ 和雜藝ノ加
倍利字都

ふさ 國ノ和加
美豆不佐

六言 七言
八言

トけをし 詔可多自
気奈志

かハらさめき 木和加波
知佐乃支

草字辛与毛支和
加波良与毛岐

不隱

鈴 和曲刀鑿
加布良惠利

擲倒

上總

かつをいろ 詔可多自
気奈志

忝 又辱

菊

かハてろも 皮衣ノ和加波古路
毛又加波岐奴

あくのあし 餅類ノ和形如結緒
加久乃阿和

かへりみる 五可敞
里見

かたぢひ 和加太
知波比

堅魚煎汁 賦役
令

あへま 和鹽梅類ノ加
豆乎以呂利

賣子木

かハてろも

あくのあし

かへりみる

かたぢひ

堅魚煎汁

あへま

賣子木

求衣

結果

顧

あハあみて 和加波
阿弥豆

洗浴

かた

白蒿

かぶら

あへ

かみづ

あハあみて

洗浴

かた

白蒿

かぶら

あへ

かみづ

あハあみて

洗浴

かた

白蒿

かぶら

あへ

かみづ

あハあみて

洗浴

かた

白蒿

かぶら

あへ

かみづ

あハあみて

洗浴

かた

白蒿

かぶら

あへ

かみづ

あハあみて

洗浴

かた

白蒿

春云和字正濫抄
江次第加久僮
和名抄假字
走とわ
和と波と通す
考ふ略本和名抄
ハ加久乃安波
倍景もあ
この假字ハ
考定ず

増補

七

増補古言核標言

九四

のみ 木和加波 波之加美 吳茱萸

からにあふき 莫和加良 須安布支

射干 カミ

おこしな 莫和加美於古 之奈又加万奈 苦笑

かいたれ カハタ

の

たかひのは 越中川名 可多加比我波

かはぐま カハタ

衛 木和加波久末豆 豆良又久曾末由美

矛 カタ かのき カハタ

修食饋 和加太加之支乃 以比注半熟飯也

幾部

一言 幾支 伎岐 記 紀 枳 企 奇 寄 綺 騎 既 棄 巾 鬼 祈 祇

機基忌 音清 者嗜吉

藝疑擬宜義儀蟻 濁音

木樹寸城來

春云支ハ 支宣命方 伎の首ハ 葉字鏡華 御国の 皆きの假 古書ハ 字イ用 略字と多くちり健 と建とちる類ニ支

お伎の音あつて

衣服著杵酒 訓

二言 鳥ニモ支義之 和支ト須又支之 雉

まは 加美岐波訓 際

まび 受 疵 又 瑕

まえき 同固都紀波岐

三言 開由久岐をハ来 經行ニ消ホあつて 消

まは 加美岐波訓 際

まづ 和而訓在雁阿之 乎在大岐豆奈 練

ま

たひ 乾肉ニ字 和支太比 腊

きたひ 鉄トキマフニ 和支太不 針

まほひ 古岐許延 同固 所聞

ま

競 月

きはみ 和支太不

まづ 和而訓在雁阿之 乎在大岐豆奈 練

ま

十幹の一 木の兄ニ 甲

きはみ 和支太不

まづ 和而訓在雁阿之 乎在大岐豆奈 練

ま

きらひ 和支太不

きらひ 和支太不

まづ 和而訓在雁阿之 乎在大岐豆奈 練

ま

きらひ 和支太不

きらひ 和支太不

まづ 和而訓在雁阿之 乎在大岐豆奈 練

ま

十幹の一 木の兄ニ 甲

きらひ 和支太不

まづ 和而訓在雁阿之 乎在大岐豆奈 練

ま

五十七 服曾比 競

十幹の一 木の兄ニ 甲

きらひ 和支太不

まづ 和而訓在雁阿之 乎在大岐豆奈 練

ま

杵築

地神古言抄標言

四言 きゑむバ

和支惠無波注
蜻蛉小而黃也

胡藜

きりくひ

伐抗之空
支利久比

枉

ぬいた 常云きぬと
和伎奴以太

砧

五言 至八

きよまほり

淨之まほりハ
辞祝淨麻波

きそひか呈

比服曾
獵

きのうつほのみづ

木の穴の水之和木乃宇
豆保乃美豆又竹籬頭水

半天河

○久部

一言 く久玖九鳩句約君苦空宮矩俱區衢孔丘群 音清

具愚寓隅遇求郡虞供娛 濁音

來口國 訓

後撰屑小音とか
けり

二言 くは

不之紀俱
破五祝同

桑くハ

農具固久
波紀和同

くず

蔓艸之紀矩
儒五和同

葛くづ

困金屑と古加祢乃
須利久都訓

屑くひ

固久比和同方十六
音小いひをくひ

杙又杙

くひふ

固俱比
紀同

咋

くいくも

紀俱伊五同又久由
古本催馬樂哥同

悔

くえる

五石崩と伊波久獻紀以播區
姉輸ハ岩くゆと延くあり

崩

三言 くもろ

固久毛章
五雲居

雲

くがひ

鳥之字和久々比
古本催馬樂哥同

鵠

くひま

鳥之紀俱
比那和同

水雞くころ

水草之和
久和為

烏芋又慈

くひせ

固久比
是和同

鯨又鯢

くつこくつら

馬具和久豆和
都良又久都和

くひせ

固玖之利注解結者紀手
扶と多衢餌離字釧之

日根土上日
株又短柱

くらゐ

固久
良為

くるひ

固久流
比和同

くまぢ

自利
惠苗

くらゐ

くらゐ

くらゐ

くらゐ

くらゐ

春云古事
記の哥
クモ井々千
クモ万葉
クモ井々千
クモ井々千
クモ井々千

魚目混珠

三下

圓錐 与支久良比
毛乃

増補古言抄標言

九六

隠曲路紀矩磨壑隈
豆礼崩
其物とやびる辞固目微比賣紀眼
久波志紀同細妙媛有て微妙

訓たとくりや
言のせと口ハタスル加
伊勢朝明郡訓久留倍訓霸
人名紀羅羅又倉下くらすふ
良久不又喫喰咋

筑前郷くはへ

くはふくく言のせと口ハタスル
くるへ伊勢朝明郡訓久留倍
くらす人名紀羅羅又倉下
くはへ筑前郷

四言 秋金郷食
くまのい熊膽之膽ハ以部小
くちあハ出訓久知奈波蛇
くま源順集

のい熊膽之膽ハ以部小
くまのい薬草之字久乃伊又加乃尔久佐同人參
くものい源順集

つみともいざやち浪立ちをさる草にかけの
くものい此哥上下にハ文字とよむるなまは淡と下に多し歌集蛛絲
くはあね源順集

奈為訓久礼乃阿為紅
くるへ垂糸具訓久流閉扱反轉
くつハみ和久都波美俗云久

万葉今の刊本ニ都
久保里とハ字の
顛倒の誤と云り

くれのれも
懐香と訓
るハ不用

美久 鏡
くす安藝郷訓久留倍支訓覓
くまのい地名訓久佐迦延
くる老くづるも久都保里くる

五言 くさおなき
くさかえ地名訓久佐迦延
くりのい栗子皮之訓久利乃以加栗

刺 くれのれも
くす葦類訓久礼乃於毛集解吳母興葉
くま蔓草訓久末豆々良馬

鞭草 くれのれも
くさ蔓草訓久末豆々良馬

月五日闘百草之戲闘草
くさ蔓草訓久末豆々良馬

能布衣 小角
くさ蔓草訓久末豆々良馬

栗原 くれのれも
くさ蔓草訓久末豆々良馬

曾甫古言弟票主
くさ蔓草訓久末豆々良馬

栗原 くれのれも
くさ蔓草訓久末豆々良馬

①

七七

増補古言抄標言

兒手拍

こいまるひ

四言こいふ
すの条云

展轉

反側

○左部

一言

さ

左、佐、差、瑤、磋、沙、娑、砂、紗、散、射、作、社、者、草、舍、積、柴。

霜

清音

謝、坐、座、藏、邪、裝、裝、奢

濁音

狹訓

二言

さば

八 固左

澤

さハ

固佐波
固五同

多

さ

舟具固佐
袁固同

檣

又竿

え

寒固
左敵

互

さへ

実と人花とちり
のさあり 固左倍

副

又並
兼

さひ

比 固佐

窈窕

三言

さばえ

貝 固
佐左衣

栄螺子

さひぢら

魚 固
佐比治

鯛

さすえ

圓溪左八

統紀八代螺江臣
夜氣々

盃類 固佐須衣註
器似斗屈木爲之

捲

さらひ

農具 固
佐良比

櫂

さはり

波 固
佐利

障

さはり

波利 固佐

月水

ささぐ

久 固佐和
同

騷

さづげ

受 固佐
氣

授

さずき

受 固佐
岐

假廢

さうえ

固佐迦延 固五同 又 固佐伽廢 曳

栄

さうひ

固五
境部

さ

坂合部
通ハ用

境

さうひ

比 固不
通

逆

さそひ

曾 固佐
不

誘

さ

郡 固佐
倍支

佐伯

さはた

佐渡郡 固
佐波太

雑太

さほら

筑前郡 固
佐波良

早良

さ

氏 又
安藝

下總郡 固
相馬

さけひ

駿河郡 固
佐波比

澤食

さひづる

鳥の鳴 固佐比豆
流 固左及豆 固同

さびづる

さびづる

さびづる

さびづる

さ

四言

さそえ

紀左鳴子
加 固同

牡鹿

さひづる

さびづる

さびづる

さびづる

さびづる

さびづる

さ

曾補古言抄標言

三十一

此種古言抄抄言

轉 さハヤケ 菜類之困 佐夜夜介 黄菜 さかづき 酒器之困 佐加都支 盃 入林 蓋 さ

いたて 多天 戲射 さいづち 工匠具困 散伊都違 於揆 さひづな 詔福皮祝 同仏足石

銅屬之困 佐比都惠 縛 さいなむ 字佐支奈年之 支伊通例之 訕 さまはく 詔福皮祝 同仏足石

哥佐伎波比左吉播布之十 羽日 さいハハ平言之 幸 又福 さもらひ さもらひ 比同 佐母良 侍 又 伺候 さ

征 まもらひ 比同 佐麻欲 呻吟 さすらひ さすらひ 比同 佐須良反阿留久 伶

さる 物音之困 狭藍左謂 橋之困 佐 烏廢志 さきく 物音之困 佐惠々々 さくきる 障切 遮 物音之困 古 紀 五 佐和佐和

さむち 神之困 佐比持 さいだま 武蔵郡困 佐伊太末 埜

玉 さいづき 氏之加賀飛驒郷 困 佐以久佐 三枝 さざいへ 上野郷之困 佐之伊倍 雀

部 さへののみ 道神困 佐 倍乃加美 道祖 さばへあす 冠辞之困 五月 蠅を左魔陪 如

五月 蠅 さあづづら 蔓類之困 古 佐那葛之困 字同又 狹根葛 同 五味 さるを

ふせ 苔類之困 和 佐流乎加 世又 万豆乃古之 松蘿 さいれい 和 佐々々 礼以之 細石 さか

みづき 固 佐加美豆之 困 佐可跡豆之 伎 酒宴 さふづらふ 良布之困 紅色の白を云

さらさき 半疑 細萩 又 小萩 さはあらく

六言 七言 さやづき 鳥之困 佐夜 豆支土里 觸鱗

曾補古言 弟 票生 七

七

七

七

佐支奈年とサハナム 佐 伎波比とサハナムと云ハ とも音便也

不流離とサスノ ヒと云ク

古本神樂哥志波
須とら

竟寧哥斯朗幣

古言抄

志づむ 志づむ

縮 又蟠

志づの 志づの

志なひ 志なひ

静

志づ 志づ

滴 頭久

志づく 志づく

志はつ 人名又地名

沈

志なひ 志なひ

所垂

志はす

十二月

志急

思惠也

志ざは

穴粟

志はつ

十二月

志急

四言

志う 夫の母和之字刀米

姑

志ひ 和之比奈世註

批

志

志き

膝

志はふき

志はさか

志はさか

志るたへ

白布

白布

志きたへ

敷栲

志たがひ

順

志へたげ

倍

弊

志づら

志

志づまる

鎮

志ら

えぬ

奴之良延

志なえ

志

五言

王言

志もつふさ

下總

志

志

醢

志

端出之繩

志

注連

志

志

古語拾遺 斯利文 迷繩

須部

一言 須春周主取素數寸秀珠殊輪酒葛州洲

清音

曾補古言抄 票生

七三

儒孺聚受授濁音

栖巢簣簾渚為酢訓

二言 比

須知筋

比古須受

鈴又鐸

比古須

吸

比

急古須惠末

比和須惠注

假髮

比上總郡

周淮

比古須惠

本催馬

居同次ゆ

比信濃郡

諏方

三言 比小鳥古須

比受米和同雀

比和須巢

比詔須末比

魚古須受岐

鱸

比和須相撲

比和須比

比詔須末比住

比出雲風土記

源字須質直又儉素

比和須凉

比古伊須々岐祝同

比不覺又坐

救 比字須須久比刀流

比和須漉

比古伊須々岐祝同

比伊ハ發語同

比不覺又坐

万七世住歴
住ハすまひ
後子住居と
玄ハ誤
春云續日本紀十六
三縣大養宿称
須奈保と云人の
質直の意ヤ

比國和周防

比河内郷菅生

四言 比神号古須比智

比迹神須毘尼

比神号古須佐之男

比繩墨

比比

の 比尾器和須惠宇都波毛乃又陶

比工匠具和繩墨

比比

え 比津國在えハ住吉

五言 八言 比蔓草古須比豆良忍冬

比和須比可豆良

比末遂

比比

比草古須旋復花

比和須末遂

比比

比職名和須奈少納言

比伊毛乃万守之

増補古言抄

○世部

一言 世

世勢、齊劑、制西、栖細清音

是筮噬濁音

瀨湍兄

弟迫背訓

石花二字 一言

三言 せう水

古兄と世のい又衣の云せう水八兄人

兄

○曾部

一言 曾

曾層、僧贈、蕪所、沂祚、且祖、則宗、諸罇、素清音

叙

增憎俗、賊茹、序存、鋤濁音

其背衣、十麻訓

追馬二字 一言

犬馬鏡 方一四四丁

二言 了は

了は側 岨

そひ

そほ 添又傍

そほ

赤と云 紀緒とそほに水訓

舟 曾朋 赭

了れ

大隅郡 和曾於

贈啖

そほ

天和地名 紀層富縣

三言 そほき

そほき

和牛馬體 曾保 岐又曾布岐

歷草

そのふ

曾能不同又曾乃 古本催馬樂美曾乃不

園圃

又 死園

了たふ

古蕪 那布

そほづ

山田鳥獸のれがらういせのせのし 古山田曾富騰のいへる神の名

ろ 九る

そがひ

和曾 我比 背向

そこひ

涯

るびえ

えゆ 通 聳

そほぢ

所活 紀 曾衰遲

そかば

讚岐郷 和曾加波 蕪甲

四言 そこなひ

そこなひ

そこなひ

弊

五言 そへぐるま

そへぐるま

和後乘 曾開久流 万又比刀太万比

副車

そふののみ

五十廿四丁 十名相
春云そほつとめ
そほつとめい
つとめ後折
六帖あつとめ
と後折あつとめ
要のい
後撰あつとめ
ちんたのい
後折あつとめ
と後折あつとめ
と後折あつとめ

曾部

七五

大和郡に和添上と曾不乃如美
添下と曾不乃之毛

増補古言 標言

十五

○多部

一言 多。咳。丹。他。柁。稻。當。黨。儂。囊。
清音

太。陀。駄。
清濁二音

娜

濁音 田。手訓

二言 多。づ。鳥。豆。和。同。鶴。

たひ 魚。字。太。比。和。古。本。催。馬。樂。同。鯛。又。式。平。魚。

多 織。物。古。多。問。和。視。同。栲。

たへ 倍。多。妙。多。へ。た。ふ。小。同。安。倍。又。仕。敢。通用。

多ふる 字。太。不。留。倒。和。獸。の。死。ふ。斃。や。あ。ハ。から。体。こ。の。語。ハ。同。

絶

三言 たり。是。和。今。呼。老。女。為。太。宇。米。

多る 和。多。都。岐。註。廣。又。斧。山。の。た。と。多。る。也。因。手。折。の。字。と。借。て。書。り。

た

このたひも音便

い 船。尾。和。多。伊。之。れ。平。言。こ。固。音。足。不。得。歩。成。皆。茲。斯。形。也。

多づき 和。多。都。岐。註。廣。又。斧。山。の。た。と。多。る。也。因。手。折。の。字。と。借。て。書。り。

たづき 手。著。し。便。

友。多。又。た。と。き。し。い。へ。と。万。五。世。多。行。伎。同。上。田。時。

又。お。や。た。又。む。ね。通。り。も。と。と。

たどる 草。木。と。手。と。折。し。因。多。乎。理。

多りみ 和。多。和。美。又。多。和。多。和。字。多。和。牟。

たひ 百。多。末。比。同。

新方 達倍里 字 太加布

ら 和。陀。毘。邏。万。字。同。平。多。ま。ひ。和。倍。土。都。久。又。太。万。比。

たがひ 和。多。賀。比。違。百。多。末。比。同。賜。

たへ

たふ 比。不。倍。通。譬。喻。假。令。と。い。ひ。や。む。も。お。や。の。法。

たふげ 万。多。豆。祢。山。の。頂。と。云。こ。も。お。や。手。祭。り。

たふ

たふ 比。不。倍。通。譬。喻。假。令。と。い。ひ。や。む。も。お。や。の。法。

たふげ 万。多。豆。祢。山。の。頂。と。云。こ。も。お。や。手。祭。り。

たふ

は 國。こ。和。太。近。波。丹。波。比。又。類。屬。

たぢま 國。こ。古。多。連。摩。和。同。但。馬。

たふ 志。摩。郡。名。統。紀。神。名。帳。答。志。

留補古言 標言

十五

瀆。云。た。ふ。け。ハ。な。り。け。と。ま。へ。一。日。向。と。む。う。か。多。武。峯。と。な。り。の。み。福。と。音。便。の。同。例。と。母。は。ハ。八。坂。川。百。首。お。足。柄。の。山。の。

たちひ

河内郡又氏固多治比續紀和同

丹比

あけふ たふ

武藏郷和同多介布但馬郷和同多加布

高生

あきん

信濃郷和同太伎倍佐渡郷和同多介倍又多加倍

高家

たいま

大和郷和同當岐麻和同多以未

當麻

たけを

家乎 壯士

四言 あをや免

手弱女和同太乎夜米

婦人

あづらひ

和同陀豆歌毗

田令

た

まゝ

和同多府之比

魂

たふ寸糸

手末和同那須衛和同

手端

手子

あめご

ひ

手拭和同太乃古比

手巾

あふさぎ

字複と太不佐支和同禱而無跨謂之禱須乃之毛能又知比佐岐毛乃又松毛乃之太乃

犢鼻禪

たづのき

木和同太豆乃木

女貞

あらら

和同太加無

笠

あまづ

草和同玉豆志和同豆之太乃

薏苡

たいまつ

燒松和同續松も同

たいまつもなきねの音便あり

与云大師遺告文貴物多布度毛能

文徳紀尊比

竟宴哥 王津沙

霊偉 多々波

五七五 絶塔浪

松明

あがへ

和同多倍須

耕

たがへ

和同多加開之註以拳加也

相扱

たこのひ

和同多々加閉婆和同

戦

あふ

和同多布斗久和同

貴

たがよ

ひ

和同多陀用弊流

漂

たまづさ

文と云和同多麻豆左又玉梓

たがし

和同傀と太太波志

偉

たゆ

和同絶多日多由多布

猶豫不定

あくはひ

和同太波志礼

貯

あは

和同太波夫流又大波苗

たは

和同太波志礼

作劇

たは

和同多婆許登詔和同

詭言

あづさ

和同多豆佐波理 推乃

あけあは

たけハ高ハ辞

又 酬 闌

たぐ

和同立住

あまも

玉盃

和同拖摩暮比

⑤

⑥

五言

あけのうハ

竹皮ニ和
竹乃加波

篋

たまきはる

冠辞ニ固多麻
岐波流ニ固同

た

まらけふ

五靈治
波布

靈幸

ままのねや

河内郷ニ和
多赤乃於也

玉祖

あ

づたづー

たごーき
五多豆多頭思

たぢまもり

人名固多
遅麻毛理

た

六言

九言

あちもけほる
たもけほる
乃宇波加波
箒

徘徊

た

かむまのうはのハ

箒の皮ニ和
乃宇波加波

箒

○知部

一言

ち

知。智。池。遲。馳。陳。稚。致。耻。擻。答。
清音

治。地。尼。旒。泥。

三言

ちねも

和知
於も

乳。血。千。
訓

道。路。徑。
同濁

禪

四言

ちハハ

五千羽日。尼部
きハハの処不出

ちハヤ

衣服ニ和
知波夜

ちハヒ

五花散相。散
と延くる語

ちハヒ
ちハヒ

五言

ちハヒ

五知利
比治

塵土

ちハヒ

ちハヒ

古本催馬牙哥知比佐古カ祢
利和郡郷又物名あり

小 少同

ちハヒ

豆

近

ちハヒ

ちハヒ

和知比佐
岐毛乃注

五言

ちハヒ

冠辞ニ固知波
夜夫流五同

ちハヒ

ちハヒ

ちハヒ

和知比佐
岐毛乃注

六言

ちハヒ

冠辞ニ固知波
夜夫流五同

ちハヒ

ちハヒ

ちハヒ

和知比佐
岐毛乃注

七言

ちハヒ

冠辞ニ固知波
夜夫流五同

ちハヒ

ちハヒ

ちハヒ

和知比佐
岐毛乃注

袴無
跨也

禪

ちハヒ

ちハヒ

ちハヒ

ちハヒ

和知比佐
岐毛乃注

万五十五丁知里比治

増補古言標

◎

廿八

○都部

一言 つ 都通。追兔菟鬪屠。清音

豆。逗途。圖徒。清濁 二音

頭。濁音

津川訓

二言 つは

田雲風土記 都波草

石路

つは

宇与太利又 豆波志留

唾

つゑ

豆自和羊躑

杖

又丈

三言 つはり

登支和擇食豆波利

膝

つゝひ

使

つゝへ

つゝふ 紀都柯陪 詔同 仕

つむト

和牛馬體 都無之

廻毛又 旋毛

つゝト

木之字槃と豆 豆自和羊躑

と以波 豆々之 躑躅

つくゑ

和都 久惠 机 案

つゝみ

樂器之固都 豆美紀和同 鼓

つ

るぶ 和都 流夫 婚

つねび つねふ

固都度 比同 集

つひふ

固都毗 途同 遂

つゞき 都豆良紀 菟頭邏 續

つゝる

つゝるこ上の續よ 出ふるきすも同 綴

つゞら

蔓草

つひゆ つひえ

つゝる 豆比由 費

つたひ

固豆多布紀同 豆多比 傳

ついで

つゞき 續連し豆礼の約 田又支ト以ト通 次

つゝひ

番

つゝい

筑城 豊前郡 和豆伊岐

つゞき

山城郡和 豆七岐 綴喜

つゝい

躑然

四言 つはもの

兵

つまづく

固豆万 豆久 撓

つは

莞尔 和都波 惠牟

つゝむ

啄

つまゝい

牛病 和

蹄躡 豆万 以利

つゝき

築墙 和都以加岐 又豆以比知

つゝち

月立

固豆伊加支乃破處

曾浦古言第標注

此九

宣長とほりりいあ
さやまのうらまへ
てはるるうらまへ
ろしとららら
とまらうもはるま
えは火あらうけ
とまらまは世世
みその大納言の車
のこころこころの
にほりうらまへ
なほこの中けは
もいひこころ
右といへば遠白
舞と云も物あや
するるとまは大小魚
とまら
とホロ
クサキ
と訓ハ
心えす
遠江哥
等倍多保
美ハ方言
和刀保太
春枕草子
阿不美誤
みぢまは師日記
とらあまことあり
かゝるも古の
之和名抄と誤と云

五言 水ほつたや

囚人 水りたはせ

蔓 水こしあへ

ほりぐま

六言 水ほつあふみ

八言 水ほつあふみ

へび

豆刀保 高祖父

阿波世 闘雞

前の水こ 長

遠江郷之 通熊

鳥之 鶴 鶴

和刀良倍比刀 水らんび水

草之 許呂豆良 水ころづら

己保里 滯

古紀大小魚とほりりいあまき

國之 遠江

水ほつあふみ

○奈部

一言 奈南難 那那乃男

二言 奈苗

三言 奈直

歴易 奈蹇

なはて

名勿無莫汝菜魚

地震

猶

魚之 鯰

水草之 澤寫

衣服之 欄衫

直衣

延喜式齋宮忌詞云
死跡奈保與同齋院
忌詞奈死跡直とを
春云ふると俗
言この語釈はつ
ろいふであづか
づるともいふ
とハ奈都の假字か
ら

曾補古言抄標言

○

百三

春云誤ふあべ通音

万十五平奴救流又万三白縫とせとせとせの枕辞小借用

女部

○奴部

一言

ぬ

奴。怒。努。弩。農。濃。

農濃二字古奴の假字之和名抄の頃より乃の假字小用るハ誤

野。沼。寐。宿。訓

二言

ぬえ

ぬえ

鳥之固奴延五奴要子鳥字和同

鷄又鶴

ぬひぬふ

字奴布和同

縫

三言

四言

ぬふは

水草之固奴那波細字同

蓴

ぬらづく

頭もて地と突之和叩頭虫と奴加豆支無之

額突又叩頭

ぬえくさ

固怒延久佐

偃草

ぬすまひぬすまひ

五竊舞又將竊食

ぬすむとくくうりたる語

○祢部

一言

祢

禰。年。尼。泥。埜。佞。涅。音

根。嶺。峯。寐。寢。睡。宿。泣。哭。

喧。鳴。啼。訓

三言

祢寸み

小獸之和祢須美古本催馬與哥同

鼠

祢らひ

祢らふ

伺候之五祢良比

祢ら

ひ

祢らふ

詔願幣流

願

祢ぶる祢むる

ふり

眠

五言

七言

祢ぢけびや

捨けハ辞

佞人

祢寸みもちの

き

木之和祢須美毛知乃支

棟

○乃部

乃部

②

目五

典云拾遺物各小祢住ふをへてよみく

濱云祢むしとある

之固祢祢夫利權

祢夫利和合歡木祢夫里乃木

春云加礼の約心給可

長祿古言抄標註

四一五

一言の乃、迺能音

之、野笑、寛訓

三言のづち毒虫、知、豆 蝗

のらえ野菘、和、乃良衣 蕪

のとき和、乃和支、乃加世又

暴風ハ、夜、知 のごひのこふ、のこへる

のらふ野乃已不、和、手巾と太乃、古比、常、六、ぬ、ぐ、ふ、ゆ、え 拭

のろひのろふ、のろへる

呪咀ハ、祈、の、略、ろ、ひ、ハ、辞

のらへハ、告、閑、の、ま、と、延、と、る、辞、と

のい寸み瘡類、和、乃以須美、註、脚、脂、間、生、肉、如、刺

四言のたまひのたまひ、のたまふ、のたまへる

宜告、給、ハ、字、使、下、と、乃、太、万、不

肉刺由、著、靴、小、相、指、而、所、生、也

吭和、乃、無、土、布、衣

五言のむぎふえ和、乃、無、土、布、衣

吭

存、手、平、能、其、比

良、咒、乃、且、不

古、ハ、告、事、云、の、り、也

○波部

一言は波、破、皴、半、判、絆、伴、巴、播、幡、幡、薄、八、方、芳、泊、蕪、盤

槃清音 伐婆濁音、婆、と、和、の、如、く、唱、る、ハ、半、濁、又、麻、磨、魔、る、ま、ら、末、の、假、字、を、半、呼、も、波、の、濁、音、も、用

者、羽、葉、齒、早、速訓

二言はく和、波、ハ、和、同 母

はへ虫、和、五、月、蠅、と、左、魔、陪、字、蠅、と、波、ハ、和、波、間 蠅

ばえ魚、和、字、波、延、和、同

鮓和、鮓、豆 耻草木の生 生

はえ茅、始、生、ハ、和、波、曳、ハ、 萑

はひ和、字、波、比 灰和、字、灰 ば

ぢうづ豆、和、波 延

はひ伏、て、行、ハ、伊、波、比、伊、ハ、發、語、又、波、布 匍匐

はひ虫、の、行、ハ、和、波、賦、武、志、祝、同、和、波、布

歧行草木のほ、ハ、和、波、布 延

三言はだへ和、波、太、倍 膚

はらみ和、鴨、の、羽、我、比 羽交

はりを魚、和、波、利、乎、又、与、豆 針

万、五、播、倍、多、苗、期、等、久、云、延、の、義、ハ

万、二、ハ、右、哥、波、由、流、万、六、七、下、小、篠、生

盤、盤、音、通、用、の、例、ハ、与、云、小、右、記、康、治、大、嘗、會、記、等、亦、作、常、盤、

假、借、雨、屯、卦、盤、桓、擇、文、作、盤、桓、こ、ま、こ、

屋、代、弘、賢、云、常、盤、と、常、盤、と、書、る、古、書、ハ、例、多、一、集、古、録、ハ、

曾、補、古、言、抄、標、註

四一六

波伊 波良 慕原

五言 比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

はへはらひ

僧房具之 波閉波良龜

はたかり糸

虫之 太於里米

はひまゆみ

木也 比未由美

はづくろひ

波波都久呂比 註鳥理毛也

はせづらひ

豆加比 馳使

はらのふえ

戰の具之 波良乃布延 大角

六言 至八

ハチ寸のばい

はひも

はひも

ろふ

比波比母登富呂布又波比母登富理 匍纏

はらりの

波比加太乃 於保地

れも

乃於毛之 權衡

はらりの

波比加太乃 於保地

父

はらるたのは

字母方乃波 於波ハ大母の 略こころに於

の假字 父母の兄弟と平治平婆云ハ小父小母の義 故に乎の假字ありまやふこやふの字

○比部

一言 比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

臂費

毗 二音

備鼻眉媚寐弭

日火氷乾擗干

二言 比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

比 比 比 比 比

比豆知

比豆知

比豆知

比豆知

比豆知

比豆知

比豆知

比豆知

比豆知

後撰秋下るあ

比豆知

比豆知

比豆知

比豆知

比字賀ハ音便

字書草似 稲而實細 **ひえ** 山名 固日校 **比叡** 又日吉の吉訓延之 後世日吉の吉訓延之

三言 **ひどり** 吾國天皇と日知也 竟寧哥比志埋 **聖** **ひたひ** 和比太比園憤と比 太比乃加之保利 **額** **ひる**

ひ 容飾具之和比太飛 註蔽髮前爲飾也 **蔽髮** **ひくか** 多のひのひくか青 ちて名づくるこまのひ **雛** **ひくる**

虫之 **和比** 太流 註老蚕也 **蛾** **ひづき** 和比豆米 註畜足也 **蹄** **ひつど** 獸之 和比

豆之 **羊** **ひつぢ** 和比豆知又於呂加 於比註自生稻也 **糲** **ひいづ** 總出の轉之和比秀也 保ののみりより

ひこえ 和比 細枝 比古延 **抄** **ひいほ** 和比之保 園醢 肉比之保 **醬** **ひはだ** 檜皮之和比は ぎきと皮爲

酢寸 書り **ひたを** 和比 龜 比古延 **頃丘** **ひやく** 一重之單同和比刀閉岐奴 註衣無裏日單 **ひき**

ひ 和比 支爲天字 禱 比支爲天由久 **率** **ひろひ** 和比 紀 辟武伽和比 字賀ハあるハ平言 **日向** **ひのえ** 火の 凡

丙 **ひでゑ** 和比 古惠 **失聲** **ひむの** 國之紀 辟武伽和比 字賀ハあるハ平言 **日向** **ひのえ** 火の 凡

四言 **ひえがり** 常々云ひよりの 和比 衣土里 **鴨** **ひをむ** 和比 乎無之註 朝生暮死虫也 **蛸**

ひとぎも 伊勢物語哥引支物てふ詞 和比 須支毛 **鹿尾菜** **ひこむえ** 字 黃比古波 由和比古波衣

註 斬而 復生 **蘂** **ひくらぎ** 水之 古比 八羅木之八尋 和比 紀 比 比 良木 字 和 同 **杜谷樹** 又巴戟天字 和 同 訓 和 草 部 亦 巴 戟 天 名 夜 末

比 之 良 木 訓 又 黃 芩 同 訓 **泥** **ひきたび** 和比 岐 於 比 註 小 帶 也 **衿帶** **ひぢりこひぢ** 和比 知 利

古 又 古 比 治 註 土 和 水 也 **泥** **ひぢりまき** 和比 知 万 岐 註 在 臂 上 者 の 中 心 也 **釧** **ひぢ**

一 重 偏 **ひぢりまき** 和比 知 万 岐 註 在 臂 上 者 の 中 心 也 **釧** **ひぢ**

五言 **ひつどぐさ** 草之 和比 豆之 久佐 **白鮮** **ひぢたまひ** 和比 刀 太 万 比 又 曾

春云八塩折ハヤシホリ此の語釈ハ

和比 刀 太 万 比 又 曾

和比 刀 太 万 比 又 曾

和比 刀 太 万 比 又 曾

九種古言抄

りつぎみ

和不利 都々美

鼓鼓

將鉦と布 利豆と美

○閉部

一言

へ

反返閉敝幣蔽弊篇遍霸陛珮背沛杯輦鞞平

邊

清音

便辨別倍陪

濁音のえの如く 唱るハ半濁

經歷重隔方飭戸

三言

四言

へつひ

古本催馬樂 刀与友都比

竈

へつらひ

字及豆良不 註不實言也

諂

又諛 譏

○保部

一言

保

保褒本寶朋費報富譜裒抱方

清音 古音

凡煩

二言

穂帆百訓

和保々註面 旁目下也

頰

ほめほえ

默声の字 和保由

嗥

又吼 吠

三言

ほづえ

古本都延 紀方同

末枝

ほしほ

乾飯の字 加礼伊比又 保志比和保之伊比

糶

又糶

四言

ほづき

乾肉の和 保之々

脯

ほのや

火の糖 又火

焰

ほいた

備中郷和 保伊多

ほと志

保之々

草の和 保

酸漿

ほしづら

蔓草の和 保土豆良

百部

穂北

しんを

乾魚の和 保之以乎

脯

ほいひ

ほいひの 條よ在

ほしづけ

和冠乃乎又保 七須介又於以

保

曾補古言第標注

②

五二

序 吠 犬乃保由留 原本不之今改之

釋紀引私記 保部岐

北神古言抄抄言

如綾又老繁

五言十一

ほろぶしは

木万保室我
之婆字和同

厚朴

ほろひびく

官名和保守之万
良比乃豆加佐

和保加比

比刀又加多為
灵同乞句

乞兒

ほうーまらびのつゝさ

官名和保守之万
良比乃豆加佐

玄蕃寮

末部

一言

末万萬同

満馬麻

麼摩

磨磨

麼魔

魔莽

音

真間目際

回廻訓

喚犬二字

一言

馬鏡万土里

二言

まい黒牛

鳥牛

まい古麻肥

幣

まい古麻比和

舞

三言

まよお貝和

石炎螺

まよる古本神樂哥

圓居

ま

おるおる

ま古麻

ま古麻

ま古麻

ま古麻

ま古麻

ま古麻

ま古麻

ま古麻

ま古麻

万宇

ま万宇

ま万宇

ま万宇

ま万宇

ま万宇

ま万宇

ま万宇

ま万宇

ま万宇

万同又麻宇勢武同

ま万同

ま万同

ま万同

ま万同

ま万同

ま万同

ま万同

ま万同

ま万同

弘足石哥

ま弘足

ま弘足

ま弘足

ま弘足

ま弘足

ま弘足

ま弘足

ま弘足

ま弘足

原本二

ま原本

ま原本

ま原本

ま原本

ま原本

ま原本

ま原本

ま原本

ま原本

續後紀迷比

ま續後紀

ま續後紀

ま續後紀

ま續後紀

ま續後紀

ま續後紀

ま續後紀

ま續後紀

ま續後紀

波奈知

ま波奈知

ま波奈知

ま波奈知

ま波奈知

ま波奈知

ま波奈知

ま波奈知

ま波奈知

ま波奈知

利麻我比

ま利麻我比

ま利麻我比

ま利麻我比

ま利麻我比

ま利麻我比

ま利麻我比

ま利麻我比

ま利麻我比

ま利麻我比

新万交倍

ま新万

ま新万

ま新万

ま新万

ま新万

ま新万

ま新万

ま新万

ま新万

曾補古言綴標註

ま曾補

ま曾補

ま曾補

ま曾補

ま曾補

ま曾補

ま曾補

ま曾補

ま曾補

地神古言オオ言

ひまじらふ 古麻刀比 綾紀麻度比和 失意を古に路万土比

四言 **ますらを** 方麻周羅遠和 仏足石哥同

あらう 稀入心 和玄蕃寮と保字 之方良比乃豆加佐

まふ 字方奈志利 和同註眼尾

ボみ 和方由須美 註鼻墨也

禁厭 厨具 和末奈伊太

随順 波奴人等 紀麻都羅 符方麻都呂倍

惑 古紀貪釣と麻治知 収よむ治ハ豆志の約

丈夫 和継父と 万七知七

客 眼氣 和眼皮と万奈古 為心あるハたぐへ

賤 字方志呂久又目太 太久註目數動貞

黛 和末和多之注 壁中横帶也

青 祝麻自 許利

賂 古方幣と麻比 少云あひハ辞

貪

繼母

暄

壁帶

壁帶

交

交

交

紀ハまつらふとあれ
どもまつらふのう
らふ別考あり

小右記万志奈比

佛足石哥 麻良比止
まつらふと云ハ音
便あり
春云一ナコ井眼居の
義はて眼皮と云眼
氣と云ハうて理
あ一和名抄の説
と云と云ハ一
候字抄要ハ一

ひまじらふ 古麻刀比 綾紀麻度比和 失意を古に路万土比

四言 **ますらを** 方麻周羅遠和 仏足石哥同

あらう 稀入心 和玄蕃寮と保字 之方良比乃豆加佐

まふ 字方奈志利 和同註眼尾

ボみ 和方由須美 註鼻墨也

禁厭 厨具 和末奈伊太

随順 波奴人等 紀麻都羅 符方麻都呂倍

まぐら 字方加奈不 註宛也當也

真細 方麻具 波思

まやまう 和末刀万字之註執 旂同射中當奉之

ますらたけ 方麻須良 多祁乎

縫掖 衣名 和方都波 之乃字倍乃岐奴

まもらひ 古麻毛良比 同方麻毛

まあらひ 方麻奈 迹比

司格 和末刀万字之註執 旂同射中當奉之

勇士 方麻須良 多祁乎

縫掖 衣名 和方都波 之乃字倍乃岐奴

守 古麻毛良比 同方麻毛

眼 方麻奈 迹比

司格 和末刀万字之註執 旂同射中當奉之

勇士 方麻須良 多祁乎

縫掖 衣名 和方都波 之乃字倍乃岐奴

○美部

一言 **み美** 彌。瀾。未。味。尾。微。弭。寐。民

見。視。看。觀。監。相。

曾輔可言綿標註

五二

地神古言抄標言

御箕三身水海訓

神瑞とカ
フシとカ
れけつとカ

二言 **みづ** 古美豆 水

みづ 結 瑞

みづ ワラきあり 古

みづ 美都 祝同

み 水の 深き

所^カ方^カ美^カ乎^カ和^カ水^カ脉^カ筋^カを
義^カ乎^カ比^カ岐^カ能^カ布^カ称^カ

みち 大和 三輪

みち 酒をかみくる品と云 醸造の略之酒のみの思ハ誤 紀

みえ 古美延 所見

みほ 地名 見穂 又 美保

説^カあ

みえ 又 魁

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

三言 **みづは** 水神 紀美 都波 和同

みづち 又 魁

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

龍^カ属^カ和^カ

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

美豆知

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

字^カ跡^カ

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

古書ハハるるの詞^カ後拾遺^カ匡衡^カ卿^カ哥^カ衣^カか^カる^カ竿^カに^カせ^カた^カる^カに^カ志^カは^カく^カる^カ又^カ

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

常葉^カハ^カ真^カ青^カある^カる^カ云^カ云^カ 万人^カ魂^カ乃^カ佐^カ青^カ有^カ公^カ之^カ心^カも^カい^カへ^カる^カ竿^カ佐^カ青^カ假^カ字^カ同^カト

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

瀬河百首除夜の哥
三つからむとむす
めりかゝるおんを
はのつらむとむす

八足石哥 弥蘇知阿未利の知ハ豆の持めく 三ツツ糸^カ續^カ後^カ紀^カ尾^カ張^カ連^カ濱^カ主^カガ^カ哥^カム^カモ^カ今^カ知^カ万^カ利^カハ^カ父^カる

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

三十 **みのは** 國^カ和^カ 美加波

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

四言 **みづら** 結 自

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

志^カ比^カ和^カ同^カ 馨

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

支^カ註^カ鳥^カ雁^カ足^カ指^カ間^カ有^カ 幕^カ相^カ連^カ著^カ者^カ也^カ

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

銀 **みづら** 和 美豆 加 瑞籬

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

のえ 水^カの 壬

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

五言 **みづら** 草^カ屋^カ水^カ 不^カ支^カ 芟

みづら 古美豆 羅 和

みづち 上小同和 美豆知

みほ 地名 見穂 又 美保

みづち

みづら
字と用る
ハコヤ
ハコヤ
直推
の意のみ

曾補古言標註

五十四

地神古言抄抄言

標

みづばのり

和美豆波加利
常云みづちハ

準繩

みづぶるひ

僧坊具之和
美豆布流比

瀧水囊

みづくし

櫛くすくちちるし
古美都美都斯紀同

みちのれく

ケチのく

國^方美知乃久
和美知乃於久

陸奥

みやづのへ

官都
加倍

官仕

七言

みだらをのうま

和美太良乎乃字万
註青白雜毛馬也

驄馬

みぢのまぐ

はひ

古美斗能
林具波比

溝合

真字
細

○武部

一言

む武

年無^{无同}

鷓務霧夢謀^音

六訓

牛鳴

二言
一言

宣長云字書二年ハ
牛鳴云

二言

三言

むべ

瓜類和
車閉

郁子

むとみ

獸之字和車志奈○推古紀傍訓小
字自奈有古字之語後世武小

誤多し紀
訓是

格

むらひ

古年迦比、年加布
車迦弊流同

向

むかへ

古年加閉

迎

むくい

字年久伊○今むく
ひむくふとちハ誤

報

むらど

姓又人名又地名
武良自、年良自

連

四言

五言

むらひ

正妻之字年加比米
又モ刀豆米

嫡

むらひ

比
之

喜

むぎれ寸き

麥壓米和
年岐於須紀

杆麵杖

○兔部

一言

免、米、賣、馬、每、梅、昧、迷、謎、面、咩、綿、璫^音

女、眼、目

演云郁子トモトハ
ベトイマコト本草和
名トモトモトモトモト
ハ宜トイハレケレモ
むハハハハハハハハ
春云宇と云訓と年
といふこと數多通
音ホトバ誤トモもの
ハハハハハハハハハ
山歎名年ト那トモ
あハハハハハハハハ
ト是也トハハハハハ

留輔市言解標註

む

五

○由部

一言 **ゆ** 由遊游更更愈踰踰瑜音

湯從自訓

二言 **ゆ** 由 **ゆ** 湯坐 **ゆ** 故古由惠 紀百回

ゆ 古本神樂哥由不ゆふハモヤ野

蘇語のモヤハ眉生ふるを暑轉して由不ヤ云り後ハ穀の木の皮もて造るをも由不ヤハ眉生の糸綿に似るモヤ

ゆ 古木綿を割豊後風土記抽富 暮古由布佐 孔婆方由布

ゆ 又由布 結

三言 **ゆ** 由 **ゆ** 夕 布敵

ゆ 方往方後不ゆ

ゆ 下總郡 結城

弓末 方弓波 受和由美波敷 弭

ゆ 仁足石哥由豆利 竟安哥由都苗 讓

ゆ 和由不岐 結城

ゆ 備前郷和 鞞負

万五由久敵同十八
由具敵

五二 弓弦葉

四言 **ゆ** 由 **ゆ** 夕 星和由不豆 豆鞋暮見西 太白星 長庚

ゆ 暮字由不 佐利

晡 **ゆ** 由 **ゆ** 夕 夏州夕ハ二言 顔ハ加部出 夕顏

ゆ 木方由 豆流波 交讓

木 **ゆ** 由 **ゆ** 硫黃 和由乃阿和俗云 由玉註焚石液也

ゆ 和由美 以留 射

ゆ 由 **ゆ** 弦 和由美 都流

ゆ 和由美都加註 弓之中央也 弣

ゆ 和由美 射

和由佐波利註以絲 繩懸空中以為戲也 鞞鞞

ゆ ゆきかひ ゆきかひ

ゆ 往反と訓新五往 買ハ借字加比 往反

まはり 祝由麻 波利 齋

ゆ 在大和 遊副河

五言 **ゆ** 由 **ゆ** 夕 夕不ヤバハ古由 布佐礼婆 同

ゆ 豆由布 豆久欲 夕月

曾補古言部標注

五二九

○延部 既出于阿行延部

○與部

一言 與與同 豫預同 餘余同 用容欲譽庸遙音 夜宵世代

好吉 齒四訓

二言 よみ 初夜すべの夜と 夜夜る波ハ未小通朝間昼夕

三言 よばひ 攀援引シ保都

四言 よばひ 結婚古用 よほろ 近江郷丁野と和

五言 よろふ 鏡甲語意上同 よろふ 折遠節部在

方九士丁取而引与治
灵伉儷与波不
春云和名抄小脚和名
与保目脚中也
この丁とよほると
云ふこと
ありそハ丁ハ
脚とつふもの

づ 紀豫呂豆方 万 萬同

折 事ハ式江次 万 萬同

四十 万 萬同

四言 よそほひ 儀粧同

五言 よろひぐさ 草和与呂比久佐

白芷 よちをさし 和乎佐之又与知乎

魚 よろふへる 字与跡還

曾補古言抄票注
① ② ③
方 縦哉を訓又縦惠夜思又
吉咲八師。志やハ助辞のみ

良部

一言

ㄣ

良、浪、羅、囉、邏、擺、樂音

等

訓

利部

一言

ㄣ

利、唎、梨、犁、里、理、裡、離、隣音

留部

一言

ㄣ

留、流、琉、瑠、類、累、盧、蘆、屢、樓音

音

婁

礼部

一言

ㄣ

礼禮同、例、戾、黎、連、聯、憐、列、烈音

音

呂部

一言

ㄣ

呂、侶、路、露、稜、魯、廬、廬、樓、漏音

音

和部

增補古音標註

ㄣ ㄣ ㄣ

六十一

一言 **わ和**、倭王、**澁丸** 九音

輪、回、廻、轉、吾、己 訓

三言 **わらは** 字和良 波和同 **童**

こらは 古和岐 弊紀同 **吾家**

わらひ 字和良 倍童男女也

四言 **わたづみ** 海神之後、海の怒名也、紀和多都美和同

こらは 和和良波倍 註童男女也

俵子

三言 **あらふた** 和和良布太 註草褥也

圓座

あづらひ 字和良 豆和良比

煩

二言 **あざ** 字和奈々久 又乎乃々久

惜

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 三代実録 災比 **禍**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

三言 **あざ** 和和良比 **童**

あざ 和和良比

あざ 倍不 通

辨

あざ 和和良比

ワヤギといふの候
字の傍よりあつた
釈義の値考ふま
れきぬ俗
みぢくれ
と云ふはし
行

演云字鏡の謡獨歌
也又後歌為謡和佐
字太とあふふく思
み心歌とあふぬね
に和佐字太といひ
正味とあふぬねり

わらはハハ
ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ

字鏡原本よも井中
出とあふふく思
の字とあふふく思
景小蛸螺井中出
也とあり

○為部

一言 **為**、委、萎、位、威、韋、偉、涓、謂 音

井、居、座、坐、處、猪、莖

豕、亥、蘭、率 訓

編 二字一言和為註其 貌似蜎而大者也

二言 **おる** 和為流註船 著沙不行也

般

お 遠江郷 和為以

涓伊

三言 **おのこ** 和為流註船 能古

豕

おもり 字為毛利註 蝦也井中出

蛸

おぬる おぬり

和和多 度會

わくら 和和良比

邂逅

五言 **わらハヤミ** 和和良波夜美又夜夜 美註二日一發之病也

瘧

わづら 地名 豆香山

和

和和良比 度會

和和良比

和和良比

和和良比

濱云古事記傳七
伊佐留の假字と
せり考合へり

本居氏も田居中の
畧語よハハミ
ききりハハミ
大正と古本今昔
物語ハ田居中の
詞ありハその約語
あんとハハミ
そハハミ

楮ハ猪の
誤

濱云和名抄ふり
て載れハハミ誤
ハ和名抄ハ伊

率宿ハ古章注
斯紀万同

居去
膝行

方居中
加。田居中略

田舎

河内郷
和為乃倍

せきカセ

字爲世久和爲世
支註以土遇水也

堰埭

古章具比
紀字同

堰極

字域

農具和
爲佐利

耒底

伊勢郡
和爲奈倍

貞辨

河内郷
和爲乃倍

井

又讚岐郷
和同上

井上

又同國郷
和同上

井門

和爲乃阿之註
機之卷續者

織複

和爲乃阿之註
機之卷續者

四言

和爲佐良比
註坐處也

腎

和爲乃阿之註
機之卷續者

織複

率往ハハミ
岐爲の畧

五言

草和爲
乃刀々支

楮魁

草和爲
乃久豆和

珂字豆

和爲乃久豆知
和知字相似たり
づきらるん
字又爲乃伊比

牛膝

豆和爲
知古末米

珂字豆

和爲乃久豆知
和知字相似たり
づきらるん
字又爲乃伊比

牛膝

豆和爲
知古末米

珂字豆

○宇部

既出于阿行宇部

○惠部

一言

忍惠衛回隈穢會繪

音

咲餌訓

二言

忍ぬ

獸和惠
奴又以奴

忍ぐ

菜類ハ鳥羊の
小者ハ惠具

忍み

黄精

忍み

固惠美
惠麻比ハ麻比の約美

笑

草和爲
於保惠美又夜末惠美

醉

忍る

刻ハ弘足石哥惠利
自利惠留
和銚ハ加布良惠利

雕

能登郷
和惠曾

越蕪

三言

忍ゆり

和惠刀利註屠
牛馬肉取鷹雞餅之義也殺生及屠牛馬肉取賣者也
云或説今の惠多ゆりハ此惠刀利の轉せり故といへり

屠兒

忍のこ

犬の子
和狗尾草

豕

忍くほ

人笑時頰ハ見
者和惠久保

厭

忍く

忍く

忍く

忍く

忍く

忍く

知古万米ハハミ
とナハハミ
似ハハミ
印本和名抄ハ誤字
多ハハミ
さて此語ハハミ
削ハハミ

又雕惠利又穿同

濱云家ハハミ
ハハミ
ハハミ
ハハミ

曾補古言標撰

三

六三

ぢあき 私足石哥 乎運奈後 懦弱 屈伸する虫、常六尺取虫と云和乎伎無之 虱蠖 をの

づら 木和乎 加豆良 楓 をののハ 柔皮和 乎之加波 韋 をのく 懼字乎乃々 久又和奈七久 惜 長々万乎 佐乎左毛

専 をたげび 細鳥多 鷄廬 雄詰 をのく 懼字乎乃々 久又和奈七久 惜 長々万乎 佐乎左毛

をゆつひ 万乎登 都日 前日 をゆづ 上の 例 前年 をりば 懼字乎乃々 久又和奈七久 惜 長々万乎 佐乎左毛

へ 時合ち らん をぶすま 武蔵郡和 乎夫須万 男衾 をちこち をちハ遠之 二言出 彼此 をりば 懼字乎乃々 久又和奈七久 惜 長々万乎 佐乎左毛

をつくは 万乎豆久波 都日 筑波 をちこち をちハ遠之 二言出 彼此 をりば 懼字乎乃々 久又和奈七久 惜 長々万乎 佐乎左毛

五言 をみふべ 草之 万乎美奈敵 之古今物名 和同 娘部志 をゆく 草之 和乎 草之 和乎

刀乎 赤箭 をの 草之 和乎 加土ヶ岐 苻菴 をのつ 木之 和乎 加豆七之

又仁豆 之之 茵半 をちがへ 萬郭公あやのくをか一鳴 亦云二言のをちや同意之

六言 をゆこば 字橋梁之左右之 柱也 乎刀古柱 憧柄 をのこ 雄自毛能 又男士物 やも をのこ 雄自毛能 又男士物

夜母女 鰥 をのこ 雄自毛能 又男士物 ド をのこ 雄自毛能 又男士物

七言 をさむる 官名之 和乎佐 牟苗都加佐 治部省 をのこ 雄自毛能 又男士物

九言 をさ 官名之 和乎佐 米 豆久苗都加佐 修理職 をのこ 雄自毛能 又男士物

昭和のはり免の... 八月ふあつ免終ぬ

下つ終のふたる楫取魚彦

子免の... 恒をく... のほりら

をみかうへつ

宇國郡の名の... 又和字... 拾要... 寛政七年四月 平春海

大人の考... 享和二年四月望 演臣

あの人... 弘化三丙午春 山田常典

奇仁紀八十七年 春二月... 大中姫 神庫... 命曰神庫... 故諺曰神之神庫... 雄略紀十二年... 木頭難御... 櫻關於足御田登... 同土年曰木工... 部真根以石為... 揮斧劉利終日... 之不誤傷及... 推古紀十五年夏... 月七酉朝壬辰... 繡文六洋像... 竟是日也... 像坐於元興寺

イニシハ... 乃... 花... 和... 免... 終... ぬ... 八月... 下... 楫... 取... 魚... 彦... 子... 免... の... 恒... を... く... の... ほ... り... ら... を... み... か... う... へ... つ

曾... 甫... 一... 言... 第... 景... 生

後

